



四 気 折 々

川越町立川越中学校
学校だより 第3号
令和5年4月11日
川越中学校は先輩の姿
から学べる学校です！

四気＝川越中学校訓 「やる気 ほん気 こん気 げん気」

学校教育目標 『 自立した生徒の育成 -自律・調和・創造- 』のもと

- ・自分を大切にする
- ・他者を大切にする
- ・粘り強くやりきる
- ・人を大切にする
- ・安全で安心できる
- ・地域や保護者とともにある

生徒

学校

づくりを目指します

始業式 入学式準備 入学式 対面式・・・

誇れる上級生、見習う下級生、誇れる川越中学校へ
想いを「つなぐ」。

先輩たちから受け継いできたもの・・・

『 川越中学校は、先輩の姿から学べる学校です 』



4月6日（水）始業式・入学式。4月7日（木）対面式。令和4年度の川越中学校教育活動がスタートしました。当初の計画では、9時00分開始の始業式。8時45分から体育館に入り、2・3年生の様子を見た私（校長）の目の前の姿は、生徒たちだけで3年1組から2年4組までが先生の指示を受けることなく、教室から整然と整列し、2列を保ち列を乱すことなく全員が始業式を受ける態勢を整えたてくれた姿に感動しました。

今の川越中学校の2・3年生のみなさんは、中学校に入学後、コロナ禍において多くの制限があった学校生活で、全校での集会や式典行事などがずっとできなかったみなさんです。これからはこのような素晴らしい行動や経験の積み重ねを大切にしていきたいと思います。10分前の8時50分、『みんなの頑張りで10分早い始業式』が行われました。とっても新鮮でその行動が上級生としての自覚を感じとることができた一場面です。



【 始業式で伝えた想い 】

『関わりの中で、誰も一人にしない仲間づくり』。
『関わることを通して、人権が大切にされる「仲間づくり」』を柱として、一人一人の子どもたちを大切にしたい取り組みを進めます。

みなさんには、関わることを大切にしてきた経験、学びを今年度も継続してほしいと思います。

川越中学校では一昨年度、昨年度と人権学習に時間をかけて取り組んできました。そして、学級通信、学年通信を通じて、子どもたちが「関わること」を通して感じる、気づきなど日々の生活の中で感じる思いを言葉にして、通信を通じてつなげてきました。そして、クラスや学年の中で、一人一人が安心して「自分の想い」を伝えることができる居場所づくりを大切にしてきました。そして、「自分を語る」。「その想いを受け止めることができる仲間」。そのような仲間づくりを大切にしてきました。川越中学校には人権尊重の風土が根付き始めています。自分も含めて、「すべての人々を想って行動すること」。そこには、周りへの気配り、思いやり、優しさなど一人一人を大切にするという想いが込められています。そして、「誰も一人にしない」。このことは、大切なみなさんの一人一人の人権を守ることにもつながります。川越中学校の先生方は、「通信」を大切にしています。この通信では、担任や学年主任の先生方が「自分を語る」ことから始めています。そして、みなさんが「通信やデیلیーノート」に自分の想いや考えをわかりやすい言葉（文字に）にして語ってくれています。先生と生徒が一緒になってその想いを共有しながら、日々共に考え、よりよい学級、学年、学校づくりをすすめています。



通信には、先生方の生徒一人一人に向けた想いがいっぱい込められています。このように人権学習や通信の活用を通して学んだ「一人一人を大切にする」により、みんなの人権は守られています。そして、先生たちは日々学級の、学年の、学校のみんなを想い大切にしていきたいです。みんなの後ろには先生方や、保護者、地域の方々
がしっかりと支え、見守ってくれています。だからこそ、いろんなことに思いきってチャレンジしてください。そしていっぱい失敗もしてください。

川越中学校は人権尊重の風土が芽生え、みんなの人権はみんなに守られ、みんなで人権を守っていく学校です。

「入学式準備」をありがとう！体育館や教室には「先輩たちの一生懸命」がいっぱい！



4月6日（木）始業式後、2・3年生では、大切な後輩（新入生）を気持ちよく迎えるために入学式準備を行いました。新しいクラスになったばかりの仲間と協力し合い、入学式会場である体育館や新入生を迎える教室の掃除や教科書の準備などを丁寧に、一生懸命取り組んでくれました。教科書の準備には、2年生が担当してくれました。南館1階から重たい教科書を何度も階段で運ぶ人、教室にキレイに教科書を確認用紙と一緒に並び方になるようにきちんと仕上げてくれました。3年生は体育館を中心に準備をしてくれました。みんなのおかげで入学式が予定通りに、そして、1年生のみなさんが川越中学校1日目を頑張ることができたのだと思います。

2・3年生の先輩の表情には、「やらされている作業」ではなく、「自分から率先して後輩となる大切な新入生のために」というあたたかい気持ちが笑顔としてあらわれていました。みんなの頑張りを見て、心があたたかく嬉しい気持ちになりました。みんな本当にありがとうございます。心から感謝します。

やっぱり、川越中学校は、人のためにみんなで一生懸命に頑張れる学校です！

【 整然と、緊張感と保護者のみなさんの優しさの中で。「令和5年度入学式」 】



始業式と同じく、6日（木）の午後13時30分。川越中学校体育館において「令和5年度 入学式」が行われました。162名の新入生が仲間入りをしてくれました。入場する場面から、新担任の先生に続き、堂々と前をしっかりと向いて入場してくる姿と、校長の式辞をしっかりと顔を上げて聴いてくれる表情からは、これからの中学校生活にしっかりと取り組もうとする意欲や思いが感じ取れました。

新入生を代表して、1年1組の「荒木 萌百花さん」があいさつしてくれました。内容は次に記す通りです。



暖かな春の訪れとともに、私たちは今日、中学生になりました。

本日は、このような素晴らしい式を開いてくださってありがとうございます。中学校に入学して、新しい友達と出会い、勉強や部活動、新たな環境に不安もありますが、どんな生活になるのだろうと、とても楽しみです。学校生活では、楽しいこと、時には大変なこともあると思いますが、長いようであつという間の三年間になると思うので、

日々悔いの残らないように、あきらめず何事にも挑戦していきたいです。

今日から始まる中学校生活。様々な経験を通して成長していけるように、何事にも一生懸命に取り組んでいきますので、先生方、先輩方、並びに来賓の方々。三年間よろしくお願いたします。

令和5年4月6日 新入生代表 荒木 萌百花

荒木萌百花さんの言葉を目の前で聴き、明日への想いや希望に満ち溢れた表情で、堂々とした姿に安心をするとともに、**大切な子どもたちを精一杯支え、一生懸命な子どもたちを全力で応援します**という気持ちを新たにしました。

【 川越中学校ホームページを、いつもご覧いただきありがとうございます！ 】

これからも、川越中学校の子どもたちと教職員が一緒になって取り組む学校づくりを、日々、紹介させていただきます。「学校と家庭と地域を結ぶ」ひとつのきっかけとなっていくことを願っています。ホームページをご覧いただければ、日々の子どもの日常が伝わり、その日常の中での、子どもたちの笑顔や汗や呼吸が伝わるようなホームページの更新をしていきたいと思っています。ホームページ毎日更新を目標に・・・

